

ダイバーになってからのショップ・チェックリスト【現地ダイビングサービス編】

Cカード取得後に現地ダイビングサービスを利用するときの主な項目について、チェックできることをまとめました。

みなさんそれぞれで重視したい項目などは違ってくると思います。

「自分にとっては特にここが大事」というポイントを探してみてください。

		チェック項目	自分の評価	備考・補足
コミュニケーション	電話・メール	返信・応対が迅速か		・そのダイビングショップに関する質問に、丁寧に分かりやすく答えてくれることは大切なポイントです
		文章はしっかり書かれているか		・問い合わせしたメールの返信に1日以上かかると、「あれ?」と思ってしまいますよね（定休日を除く）
		こちらの質問にしっかり答えてくれるか		・こうしたコミュニケーションは、もちろん実際に面と向かっているときも同様でしょう
	ホームページ	ショップの最新情報が常に更新されているか		・都市型ショップに比べると常に更新していくことは少ないと思いますが、あまり古い情報が載っていると不安になりますよね ・ダイビング料金やオプションの価格・レンタル器材の価格が明示されているのが好ましいでしょう（サービスによっては会員価格があるところもあります）
		ツアーの料金は明示されているか		
		最低限の見やすさ・デザインがあるか		
	ブログ	どういったことが書かれているか		・現地サービスの大きなスタイルを知るのに、とても役に立ちます ・大きく分けて、現地の海の中のこと（魚や生物のこと）を書いているサービスと、来てくれたお客さんのこと（Cカード取得おめでとう！など）を書いているサービスがあります ・前者は海や生物にとっても詳しいサービス、後者はより広い層向けのサービス、と言えるでしょう ・また、そのサービスで潜ったお客さんの写真を載せているブログもあり、そのお客さんの写真の腕もサービスに集まるお客さんのタイプを表していると言えます
		魚・生物のことなのか、ダイバーのことなのか		
		スタッフのこだわりが書かれているか		

		チェック項目	自分の評価	備考・補足
立地・施設	サービスの場所	最寄りの駅・空港からどうやって行くか		<ul style="list-style-type: none"> ・最寄りの駅・空港、あるいは宿泊している宿からの行き方を確認しましょう ・一定の範囲内なら無料で送迎を行っているサービスも多いです ・これからも続けてダイビングをしに行くことも考慮しておくといいいでしょう
		その後も通えそうな場所かどうか		
	サービスの施設	店内は清潔に保たれているか		<ul style="list-style-type: none"> ・店内で気持ちよく過ごせるサービスがいいですね ・シャワー・更衣室・トイレなど、現地サービスは施設が整ってない（清潔でない）ところも多いので、そういった点が気になる女性も多いかもしれません ・冬場など寒い季節にダイビングをする場合は、スーツのまま入れる浴槽や通常のお風呂などもあると嬉しいですね ・サービスによっては宿が併設されているところもあり、その場合はアクセスや料金の面で便利に使えることも多いです
		シャワーやトイレなどは整っているか		
(特に冬場は) 防寒対策が整っているか				
		併設した宿があるか		
ルール	会員制度	年間の価格とメリット		<ul style="list-style-type: none"> ・会員制度のあるサービスも多いです ・多くの場合はダイビングサービスの事務管理としてですが、会費がかかる場合はその価格とメリット（例えばダイビング料金が安くなる、など）をしっかりと確認しましょう
雰囲気	スタッフの人柄	スタッフの人柄・性格・雰囲気など		<ul style="list-style-type: none"> ・同じ講習・アドバイスを受けるにしても、やはり人（インストラクター）によって相性などはあるでしょう ・陸上から、お客さんの気持ちを察して色々な気遣いをしてもらえるスタッフがいいですね
	サービスの雰囲気	サービスの雰囲気		<ul style="list-style-type: none"> ・都市型ショップに比べるとお客さんは固定されないの、スタッフ（オーナー）の性格＝サービスの雰囲気、となる傾向が強いです ・せっかくですので、やはり自分に合ったサービスを選びましょう

		チェック項目	自分の評価	備考・補足
雰囲気	お客様の雰囲気	お客様の雰囲気・年齢層		<ul style="list-style-type: none"> サービスによって、お客さん（特に常連さん）のタイプはかなり異なります 同じサービスに通うお客さんは、たいてい好きなダイビングスタイルが共通していますので、「お客さんと話が合う＝そのサービスとも相性が良い」と言えるかもしれません 都市型ショップの場合と同じように、常連さんはそのサービスの良さをよく知っていますし、そのサービスの特徴をよく表す存在です
		そのショップで育った常連さんの存在		
ダイビング	海の経験・知識	その海をどれだけよく知っているか		<ul style="list-style-type: none"> 現地サービスの最大の特徴・強みです 海況から生物まで、その海についてどれだけスペシャリストになれているかどうかで、現地サービスが提供できるガイド（ダイビング）の中身・質が決まります お客さんがいる日でもない日でも、なるべく毎日・なるべくいろんなスポットを潜り込んでいるのが、信頼できるダイビングサービスの条件と言えるでしょう
		その海にどれだけ毎日潜っているか		
	ダイビングの料金	ダイビング（ガイド）の料金はお手頃かどうか		<ul style="list-style-type: none"> 料金がお手頃なサービスは、ダイバーになってからも通いやすい（＝上達しやすい）と言えます ダイビングを続けていく場合、たとえCカード取得料金が少し高くても、その分ガイド代が安いと、結果的には安くなることもあります
	ステップアップ	丁寧なアドバイス・講習をしてもらえるか		<ul style="list-style-type: none"> 講習やスキルアップに意欲的な現地サービスもたくさんあります 教え方が丁寧で分かりやすいのはもちろん大切です 講習ではない通常のファンダイビングでも、気がついた点を指摘してくれることは、お客さんのためを考えているからこそでしょう ただ、現地サービスの側からすれば「あまりしつこく指摘して嫌われるのはちょっと…」という部分もありますので、自分から「教えてほしい」と伝える姿勢も大切です
ダイビングのたびにアドバイスをしてもらえるか				

		チェック項目	自分の評価	備考・補足
ダイビング	器材販売	幅広いメーカー・製品の知識を持っているか		<ul style="list-style-type: none"> ・都市型ショップと比べると、どうしても現地サービスは器材に関する幅広い情報は集まりにくいかもしれませんが ・ただ、サービス・インストラクターによっては、とても強いこだわりや愛着を持っていたり、ある一つの分野（例えばカメラ器材）にとっても詳しくたりしますので、そこはぜひ話を聞いてみましょう
		特定の器材（分野）へのこだわりや愛着があるか		
	新しい情報への意識	スタッフもしっかり勉強しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・最新の器材・潜水医学など、新しいダイビングの情報にスタッフがアンテナを張っていることも大事なことです ・ダイビングの世界も、毎年いろいろと新しい情報が生まれます ・この部分はサービス、あるいはインストラクター個人の意識によるところが大きいでしょう
		ダイビングに関する情報に敏感であるか		
	スタイルの幅広さ	いろんなダイビングスタイルを提供してくれるか		<ul style="list-style-type: none"> ・その海（スポット）の特徴にもよりますが、じっくりフィッシュウォッチングから中層を泳ぐダイビングまで、幅広いダイビングスタイルに対応しているかどうかで、味わえるダイビングの楽しさは左右されます ・中にはオーナーやスタッフの好みをお客さんにも押しつけて、お客さんの希望を聞いてくれない（聞く雰囲気をつくらない）サービスもあります
		スタッフの趣味・好みを押しつけていないか		

		チェック項目	自分の評価	備考・補足
ダイビング	ダイビングのチーム分け	レベルに応じたポイント選びができていますか		<ul style="list-style-type: none"> ・ダイビングスポットによっては初心者には厳しいところもありますので、そうした面でレベルを限定することは安全管理の一環と言えるでしょう ・同じ日のお客さんでも、「初心者チーム」「カメラチーム」などレベルや目的別にチームが分けられていると、それぞれがより快適な状態でダイビングができるでしょう ・特にゆっくりマイペースで写真を撮りたいフォト派にとっては、気になる場所です ・ただ、それらを実際に行う（実現）するには、お客さんの多さとスタッフの人数などが関わってきます ・行く日程が決まっているなら、その日の混雑状況も訊いてみるといいかもしれません
		同じ日のお客さんによってチーム分けができていますか		
		初心者と上級者を別のチームにすることが可能か		
	ダイビングボート	ダイビングボートでは快適に過ごせるか		

		チェック項目	自分の評価	備考・補足
ダイビング	ダイビング当日のご飯	ダイビング当日のご飯にこだわっているか		<ul style="list-style-type: none">・ダイビング当日の昼食は、サービスによってまちまちです・食堂を併設していたり自分のお店で作るケースもあれば、各自でお弁当などを買うケースもあります・食事が美味しいことが評判になっているサービスもあるぐらいですので、せっかくなら美味しく食べられるところがいいですね
	セルフダイビング	セルフダイビングの条件はどうなっているか		<ul style="list-style-type: none">・自己管理がしっかりできるダイバー向けの話ですが、セルフダイビング（バディ潜水）ができる条件も海（スポット）やサービスによって異なります・本数やレベルなど、そのサービスでの基準となる条件を確認してみましょう
		きちんとした安全管理基準を設けているか		<ul style="list-style-type: none">・その際、誰でも自由にOKというサービスよりも、何かしらの安全管理の基準・条件・ルールを定めているサービスの方が、安全への意識は高いと言えるでしょう